

**研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項****【研究対象者に通知又は公開する方法】**

事業案内ちらしやアンケート用紙を用い、直接対象者に口頭でも説明する。

**【試料・情報の利用目的及び利用方法】**

**【研究課題名】** 健康・栄養施策推進プログラムの実態調査

**【研究の目的】**

厚生労働省が通知した「子ども食堂」施策は、子どもの食育や居場所づくりにとどまらず、それを契機として、高齢者や障害者を含む地域住民の交流拠点に発展する可能性があり、地域共生社会の実現に向けて大きな役割を果たすことが期待されている。わが国の栄養課題である孤食の解消や食の安全と食事のマナー、食文化の継承などに取り組むことができ、食を媒介とした地域のソーシャルキャピタルの醸成も期待される。

一般社団法人シンビジオージ（坂戸市）が取り組む『キッズワーク・プラス』は、「子ども食堂」の要素を取り入れた健康推進・環境づくりプログラムである。大学やボランティア等と協働しながら、地域子ども達に運動（スポ育）や食育など様々な体験を通して、子ども達の栄養・健康課題改善に取り組み、未来づくりのお手伝いをする地域共生事業である。

本研究では、『キッズワーク・プラス』の活動について、参加者ならびに事業運営者に対してアンケート調査、観察を行い、参加者の食や運動に関する意識やスタッフの関わり方などをモニタリングする。その内容は、運営面・政策面のアセスメントとして本事業の運営環境や実施の障害を確認する手立てとなる。その上で、地域共生事業の組織づくりや効果的な方途（マネジメント）を提案することを目的とする。

『キッズワーク・プラス』を長期的・定期的にモニタリングし、地域交流の拠点・役割・機能として相応しい方策を考察、提案することができれば、わが国がすすめる地域の食育推進活動や地域包括支援システム構築に取り組む具体的なモデル事業として示すことができる。

**【研究期間】** 2019年5月20日～2021年3月31日

**【その他（他の研究機関に提供される場合はその方法）】**

**【利用又は提供する試料・情報】**

提供する資料：アンケート用紙

提供する情報：アンケートから得られた結果、事業実施後の反省会から得られた課題

**【利用する者の範囲（研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名）】**

研究機関名及び研究責任者氏名

城西大学薬学部医療栄養学科予防栄養学研究室 堀 由美子

**【試料・情報の管理について責任を有する者の所属・氏名】**

城西大学薬学部医療栄養学科予防栄養学研究室 堀 由美子

**【研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用】**

又は他の研究機関への情報を停止する方法】

【研究対象者が研究計画書及び研究方法に関する資料を入手又は閲覧する方法】

他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で、城西大学薬学部医療栄養学科予防栄養学研究室で研究計画書及び研究方法に関する資料の閲覧を行う事ができる。

研究対象者等及びその関係者からの相談窓口

担当者 城西大学薬学部医療栄養学科予防栄養学研究室 堀 由美子  
電話 049-271-7207 、メールアドレス holly@josai.ac.jp